

まちのニュース カメラアイ ～地域のお話をお届けします～

6/21
(水)



三笠山大学 落語鑑賞

公民館で三笠山大学講座落語鑑賞が行われました。落語の披露は「いらっしゃ〜い」でおなじみの六代目 桂文枝さんの門下 桂三段さんです。桂さんは北海道住みます芸人としても活動しており、普段は札幌に住んでいます。三本の落語を披露していただき、会場は終始笑いに包まれていました。



6/24
(土)

嗚呼フットサム結成20周年

町内のよさこいチーム「嗚呼フットサム」が結成20周年を迎え、旭川から稚内まで8チームを迎えて記念イベントを開催しました。会場には和寒の食を楽しめる飲食ブースも設けられたほか、チーム対抗玉入れ大会などゲームが催され、来場者を楽しませていました。



6/28
(水)

小学校 芸術鑑賞事業

小学校で芸術鑑賞を行い、ミュージカル「あらしのよるに」を観劇しました。小学校の児童や保護者、教職員が観劇し、観劇した子どもたちは、大いに笑い、ハラハラしながらミュージカル芸術を楽しんでいました。



6/17～18
(土・日)

第1期 1市2町合同ジュニアリーダー研修会

士別市つくも青少年の家でリーダー研修会を行いました。士別市、剣淵町、和寒町の1市2町から総勢24名の小学5年生が集まり、和寒からは11名が参加しました。参加した子どもたちはリーダーに必要なコミュニケーション力や、野外活動のための火起こし体験、手打ちうどんをつくり、流しうどんをする等様々な体験学習の中で町内外の子どもたちと助け合い、互いに成長していました。



6/18
(日)

大通自治会と町で防災訓練

冬期間に大規模停電が起こった場合を想定して、大通自治会と町が合同で防災訓練を実施しました。訓練には約50名が参加し、自治会役員から連絡を受けた会員がひだまりに避難しました。避難行動後は、町から提供した防災食の試食や防災用品の見学をし、自治会の防災士が中心となって課題の洗い出しを行いました。会員からは「実際に災害が起きたときに連絡が行き渡るか不安」「要支援者の避難方法を考えておくべき」など多くの意見が出され、地域での備えへの議論を深めていました。



7/9
(日)

和寒が準優勝

和寒町野球連盟主催、道北日報社共催の道北日報旗争奪士別地区少年野球大会が和寒町営球場を会場に行われました。

選手宣誓は地元和寒野球スポーツ少年団の福川凌正キャプテンが「野球の楽しさを忘れず戦います」と宣誓しました。

和寒は、決勝で敗れはしたものの、みごと準優勝を飾り、個人賞の敢闘賞には加藤慶汰選手が選ばれました。



7/16
(日)

チアリーディング全道優勝

千歳市で開催された北海道チアリーディング選手権大会に出場した「絵本の里けんぶちジュニアチアリーディングクラブ」が中学校の部でみごと優勝し、全国大会出場が決まりました。

和寒からは半澤瑚々音さん(中3)、前鼻杏実さん(中3)、藤井望恵さん(中2)の3名がメンバーとして活躍しました。

全国大会での検討を祈ります。



7/16
(日)

バイクさばきに熱い声援

全日本トライアル選手権がわっさむサーキットで開催されました。会場には全国からトップライダーが集結し、観客の熱い声援を受けながら次々と華麗なテクニックで障害物を乗り越えていました。



7/1
(土)

第3回 わっさむドキドキクラブ

旭川まちなかぶんか小屋(買物公園通7条)で、わっさむ産の野菜を販売するわっさむショップを開店しました。

29名の子どもたちと、数名の保護者が参加し、6名の旭川大学生にサポートしてもらい、野菜の販売と、野菜作りの学習を行いました。

ショップは多くの買い物客に野菜を買っていたがき大繁盛でした。また、商店街からは「子どもたちの元気な声でこちらまで元気になりました。是非またやってほしい」と喜んでもらうことができました。



7/3
(月)

前鼻凛愛さん(中学1年) 教育委員会スポーツ奨励賞特別賞

和寒中学校全校生徒の前で、前鼻凛愛(まへはなりら)さんのスポーツ奨励賞特別賞授賞式が行われました。

この賞は、3月に開催されたJOCジュニアオリンピックカップアルペンスキー大会において、北海道で3位となり全国大会へ出場した功績を讃えたもので、前鼻さんは、「この賞はとてもうれしく思う。今後も競技を頑張っていきたい」と話していました。

今後の更なる活躍を期待します。